

明倫館だより

第 56 号
平成23年12月15日発行
発行人 井上晴雄
公益財団法人 南豫奨学会
南豫明倫館
http://www.meirinkan.or.jp
E-mail meirin@meirinkan.or.jp
〒184-8586
小金井市中町 4-18-26
TEL 042-383-9835(代)

国があなたに何をしてくるかわけなく、私たちが国に何ができるか、である。
ケネディアメリカ大統領

平成23年度主要行事結果・予定

平成23年

- 4月 1日(金) 新入寮生15名が入寮
- 10日(日) 花見・バーベキュー大会
- 16日(土) 平成23年度第1回常務理事会
- 17日(日) 寮則説明会
- 5月 2日(月) 公益財団法人南豫奨学会として発足
- 13日(金) 第2回常務理事会
- 26日(水) 23年度上期委員長中川翔太君就任
- 6月 4日(土) 平成23年度定例理事会・評議員会
- 8月2~3日(火) 富士登山
- 8日(月) 夏休み開始
- 20日(土) 夏休み終了
- 9月10日(土) 第3回常務理事会
- 10月 7日(金) 入寮説明会(宇和島市)
- 8日(土) 父兄懇親会・奨学生面接選考
高校長懇親会
- 11月23日(祝日) 第4回常務理事会・新入寮生歓迎会
寮祭

- 12月 3日(土) 第5回常務理事会(忘年会)
- 6~10日 南予4高校・松山入寮説明会
- 12月26日(月) 冬休み開始

平成24年

- 1月 7日(土) 冬休み終了
- 21日(土) 第2回定例理事会
(ホテルニューオータニ)
- 2月19日(土) 第6回常務理事会・卒業生歓送会
- 3月10日(土) 第7回常務理事会・書類選考
- 16日(金) 面接選考
- 27日(火) 平成24年度生入寮開始



混迷の時代こそ大志を抱いて十五人が入寮

平成二十三年度 南豫明倫館入寮生
(氏名・大学学部名、出身地、一 自己紹介、二 将来の抱負)

- 宇都宮 賢吾**(拓殖大学・商学部、八幡浜市)
一 八幡浜高校出身の、宇都宮賢吾です。高校では三年間ラグビーをしていました。東京での四年間を充実したものにできるような努力したいと思っています。
二 大学で会計簿記について学び、地元でその知識を生かせる仕事につきたいです。
- 仲村 公希**(青山学院大学国際政治経済学部、八幡浜市)
一 今年から入寮した仲村公希と申します。八幡浜高等学校出身です。この寮生活を通して、東京での生活に慣れていきたいです。人見知りですが、よろしくお願ひします。
二 将来は発展途上国の支援団体に入り、国際的な場で活躍したいと思っています。
- 山本 晃弘**(日本大学・経済学部、八幡浜市)
一 日本大学経済学部に進学しました山本晃弘です。高校では野球部に所属していました。運動は少し好きです。明倫館でも野球をやりたいと思っています。よろしくお願ひします。
二 将来への明確な目標がないままここまで来てしまいましたが、大学では興味のあることを学んで将来のことを早く決めたいです。社会性のある大人になりたいです。
- 松本 裕人**(東京経済大学・経済学部、西予市)
一 八幡浜高校出身の松本裕人です。中学・高校とバスケットボールをしていました。充実した大学生活をおくれるようにしたいです。よろしくお願ひします。
二 大学では勉強に励み多くの資格を取得したいと思っています。将来の夢は税理士に

なることなので卒業するまでには税理士試験を二科目以上合格したいです。

- 田中 悠悟**(東京大学・理科一類、西予市)
一 八幡浜高校普通科出身の田中悠悟です。小学校からピアノとトランペットを続けてきました。勉強も音楽も楽しみなが生活しようと思っています。よろしくお願ひします。
二 理科一類は、主に理学部や工学部に進みます。学生の間に、現代社会に欠かせない存在である科学技術の基礎を学び、実際に応用することで社会に貢献したいと考えています。
- 坂本 裕**(東京大学理科一類、宇和島市)
一 宇和島東出身の坂本です。中学では科学部、高校では数学部に所属しておりました。大学ではゲーム研に入ろうと考えています。陰気な人間ですがよろしくお願ひします。
二 浪人を通して物理の楽しさに目覚めたので、大学では物理を中心に勉強し、化学もそれをベースに理解して、将来はそれらを生かした職につきたいと思っています。
- 山本 洸大**(東京大学・文科一類、宇和島市)
一 宇和島南中等教育学校出身の山本洸大です。中学時代に剣道を始め、高校時代もそれを続けていました。東京での生活に早く慣れ、充実した生活を送りたいと思っています。将来は国家公務員になりたいと考えています。何かと暗いニュースの多い、昨今の日本を微力ながら支えていきたいです。
- 中川 翼**(早稲田大学・文学部、宇和島市)
一 宇和島南中等教育学校三期生です。趣味は音楽と映画で、大学では音楽系サークルに入るつもりです。よろしくおねがいます。
二 音楽と映画が好きなので、そのどちらかに関わるのできるような職業に就きたいと思っています。
- 山本 祐大**(明治大学法学部法律学科、宇和島市)
一 宇和島南中等教育学校二期生の山本祐大です。中・高と剣道をしていました。いろいろな人と会話するのが何よりも好きです。不東者ですが、よろしくお願ひします。
二 大学卒業後は、報道記者になって、ゆくゆくは世界で活躍する政治ジャーナリストになりたいと考えています。大学生活では、将来のための下地を築き上げたいです。
- 森藤 福太郎**(成城大学経済学部、宇和島市)
一 東京に来て、楽しいことがたくさんあると思いました。大学生なので好きなことをた

くさんしたいですが、ハメをはずさないようにして、学業の方も頑張ります。

- 堀尾 祥汰**(東京大学コンピュータサイエンス学部、宇和島市)
一 宇和島東高校情報ビジネス科出身の堀尾です。インドア派で、いつもパソコンや読書をしていることが多いです。早く今の生活に慣れて、楽しい生活を送っていききたいです。
二 大学でコンピュータについて学ぶのでコンピュータを使う仕事に就きたいです。
- 河野 寛**(帝京大学・経済学部、宇和島市)
一 宇和島東高校出身の河野寛です。まだ寮生活に慣れていない部分が多くありますが、一年を通して慣れていきたいと思っています。
二 高校から夢に持っているファイナンシャルプランナー技能士の資格を取得することを第一の目標としています。また経営学など幅広く知識を深めていきたいと思っています。
- 谷 貴人**(東京農業大学国際食情報学部北宇和郡北町)
一 宇和島東高校出身の谷貴人です。地元がかなりの田舎なので、東京での生活は毎日驚きの連続ですが、一日でも早く慣れていきたいと思っています。よろしくおねがいます。
二 自分は大学では農学や経営学を学ぶつもりです。卒業後はどのような職に就くかは分かりませんが、最終的には地元に戻り地域の発展に貢献したいと思っています。
- 竹葉 大貴**(明治大学経営学部北宇和郡松野町)
一 宇和島南中等教育学校出身の竹葉大貴です。大学生活の中で、いろいろな経験を通じて人間的に成長できるように頑張りたいと思っています。よろしくお願ひします。
二 経営学の知識だけでなく、様々な知識を身につけ、多様な見方ができる人間になりたいと思っています。それが更に社会貢献につながっていけばよいと考えています。
- 高畔 大地**(東京大学教養学部、伊予市)
一 私立愛光高校卒です。九年間ピアノをやっており、大学ではクラシックギターも始めます。読書量は非常に多いと思います。
二 理想の人物像はJ・カエサルであり、彼のように、知性にあふれ多様な見方を持つよう努力します。学問では特に、物理学への興味が強いです。

御礼並びにさらなる御支援を!

公益財団法人南豫奨学会

奨学金支援会会長 伊達 宗信

平成二十三年度奨学金支援会の募金状況は左記のとおり。二十三年十一月三十日現在で七十一万円に達しております。各界皆様方の厚い御支援に感謝申し上げます。引き続きいつその御芳志を賜わりたく、よろしくお願い申し上げます。

平成23年度支援会申込者数並びに入金状況 (平成23年11月30日現在)

Table with 3 columns: Category, Number of Applicants, Total Amount. Total: 84 applicants, 1,710,000 yen.

※一般には元父兄含みます。

在寮生 大学・出身校別一覧

11月30日現在

Table with 28 columns (universities) and 7 rows (regions), showing student counts.

ベトナム旅行記 明治大学 商学部 二年 水田 裕也

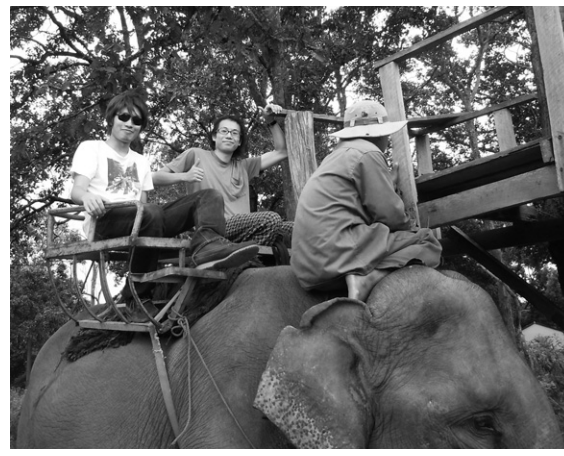
「旅に出よう」と、同学年の大野暁洋が唐突に誘ってきた。無類の旅好きであり、「拙速は遅巧に勝る」という格言を体現してきた僕は、この誘いを三秒で快諾した。...



▲メコン河

暑いベトナムに対しての第二印象だった。飛行機が着いたのは深夜だったが、飛行機からエプロンへ降り立つと同時に、湿気を孕んだ熱気に包まれた。...

翌朝、騒々しいクラクションの音で目が覚めた。窓から顔を出すと、道路にはおびただしい数のバイクが道路を埋め尽くし、歩道にまで溢れ出していた。...



▲はじめて象に乗る

後にその語学力を同級生の彼らが二期間で養ったものと山田先生から聞き、さらに驚かされた。僕の向学心を促した。...

▼東日本震災の影響で、今年の授業開始が連休後になったりした関係で、南豫明倫館の新入寮生歓迎会も秋の寮祭と同時に進行という異例の年となりました。...

編集後記

南豫明倫館長 木下 博民

今号の言葉 「国があなたに何をしてくれるかではなく、私たちが国に何ができるか、である。」 ケネディアメリカ大統領 解説